

令和4年度春期 ITストラテジスト 午後I試験 解答速報

(株) アイティック IT人材教育研究部 2022.4.20 発表

問1 國際物流社会におけるデジタルトランスフォーメーション

【解答例】

[設問1]

越境ECサービス、物流サービスの両事業の売上を拡大させる

[設問2]

(1) 統合されたデータベースに各機能が密結合で連携するシステム構成だから

(2) 顧客からの個別のカスタマイズ要望に迅速に対応できていない

[設問3]

顧客が消費者からの注文を獲得しやすくなる

[設問4]

(1) リードタイムを短縮でき、消費者の送料負担を軽減できるため

(2) 売れ筋商品の在庫を補充するロットとタイミングを判断する

・イベントを実施する際に必要な在庫量を事前に確保する

問2 製造業の情報システム戦略の策定

【解答例】

[設問1]

サプライチェーンに起因する事業リスク：資材が不足し、製品製造が停滞するリスク

仕入先と顧客に起因する事業リスク：取引停止や風評被害による業績へのリスク

[設問2]

(1) 製造継続のため、安定的に資材を仕入れられる代替方法を確保する

(2) 取組状況を正確に把握し、サステナビリティレポートの信頼性を確保する

[設問3]

(1) 資材供給停滞のリスクを低減し、安定させる

(2) 1次2次仕入先が存在する等、サプライチェーンが長く複雑なこと

[設問4]

(1) 各部門が手作業で集計している社内システムのデータ

(2) 集計作業の負荷が多く報告結果の精度が一定でないこと

問3 スーパーマーケットにおけるITを活用した事業拡大

【解答例】

[設問1]

- (1) 生産者が自ら説明することで顧客の共感を得るノウハウ
- (2) ECサイトのEC産直コーナーの売上は、該当店舗の売上とする
- (3) 出品状況を把握できECサイト上の欠品を防止できる

[設問2]

- (1) 顧客に購入済の商品をお勧め表示するような、精度の低いダイレクトマーケティング
- (2) •生産者の情報
 - 商品ごとの特徴

[設問3]

- (1) •再生回数
 - いいね数
- (2) 効率よく短時間で学べる施策とする
- (3) 動画が積極的に投稿されず、成功事例が共有されない

問4 AIを利用した気象予測システム

【解答例】

[設問1]

- (1) 理論上可能な場所と時間を特定した局地的な気象予測技術の確認
- (2) D社所有の有線及び専用無線通信ネットワークの活用
- (3) 予報業務内容で定められた人数以上の気象予報士の確保

[設問2]

- (1) 故障時は2%の予備器を使い、その間に製品修理を行う
- (2) 都市型の気象は、頻繁に変わる土地の起伏や構成要素と密接に関係するため

[設問3]

- (1) D社の特徴：地域に根ざした営業力の強み
考慮した市場の状況：主力電源として再生可能エネルギーへの切替えを急ぐ必要があること
- (2) 電力の融通量の算出に気象要素を含め、全国規模の効率化を図ることが求められている

以上